

5

公開講座一覧

【会場:鯉城ホール】

※講師の肩書きは開催時のものです。(敬称略)

	期 日	演 題	講 師
第122回	平成27年 7 月	「ときめき」 フチモトミュージックスクール主宰	瀧 本 晴都子
第123回	平成27年 12月	「あなたは“地域”に救われる」 株式会社CBC テレビキャスター	大 石 邦 彦
第124回	平成28年 3 月	「美術は身体にどう向き合ってきたか～古代から現代まで～」 名古屋ポストン美術館 館長	馬 場 駿 吉
第125回	平成28年 7 月	「名古屋をアートで面白く」 現代美術作家・エッセイスト	山 田 彊 一
第126回	平成28年 12月	「東洋の知恵と西洋医学の調和～わが国の人間力の原点を考える」 愛知医科大学理事長・名古屋大学名誉教授	三 宅 養 三
第127回	平成29年 3 月	「活力ある言葉のコミュニケーションを取り戻そう」 東海テレビ放送編成局専門局次長	庄 野 俊 哉
第128回	平成29年 7 月	「大作曲家の知られざる素顔～名曲と共に～」 セントラル愛知交響楽団音楽主幹	山 本 雅 士
第129回	平成30年 1 月	「生きることと死ぬこと」 学校法人日本教育財団 名古屋医専 校長	勝 又 義 直
第130回	平成30年 3 月	「式年遷宮と人の体」 名古屋ハートセンター 総長	外 山 淳 治
第131回	平成30年 7 月	「L特急・新幹線からリニアまで」 東海旅客鉄道株式会社 相談役	須 田 寛
第132回	平成31年 1 月	「大須演芸場復活への道～名古屋に寄席文化は定着するのか～」 異相・村瀬法律事務所 弁護士	異 相 武 憲 講談師 旭 堂 麟 林
第133回	平成31年 3 月	「アルツハイマー病の診断・予防・治療法開発の最前線」 名古屋市立大学大学院医学研究科長・医学部長 教授	道 川 誠
第134回	令和元年 7 月	「本当のことを話して必ずくる震災をのりこえよう」 名古屋大学減災連携研究センター センター長・教授	福 和 伸 夫
第135回	令和2年 1 月	「～煌めきの歌をあなたに～心に残る思い出の歌で煌めく人生を送ってみませんか？」 フチモトミュージックスクール主宰	瀧 本 晴都子
第136回	配信期間 令和3年 8 月 2 日 ～ 9 月 1 日	「人生の終末期に望むこと ～生活の質を維持していくために～」 名古屋大学大学院 医学系 研究科 准教授	平 川 仁 尚
第137回	配信期間 令和3年 8 月 6 日 ～ 9 月 6 日	「今からでも遅くない! 心臓を長持ちさせるコツ」 名古屋ハートセンター 循環器内科画像診断 部長	江 原 真理子
第138回	配信期間 令和3年 8 月10日 ～ 9 月 9 日	「自覚なく進行する目の病気 ～緑内障のことを知ろう～」 総合青山病院 眼科 部長	後 藤 修

※第136回～第138回は新型コロナウイルス感染拡大により、オンライン配信による講座を実施しました。

6

納涼健康講座

令和2年度及び3年度は、新型コロナウイルス感染拡大により中止しました。